Tabletop Stand for QUALIA 005
SU-XTQ005

Owner's Guide

QUALIA Accessory

お客様・販売店様・特約店様用

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ
本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

⚠警告 安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたが示されています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

販売店様・特約店様へ
ディスプレイの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧の上、設置を行ってください。取り付け不備や、取り扱い不備による事故、損傷については、当社では責任を負いません。なお、この取扱説明書は、取り付け作業後にお客様に渡してください。

このテーブルトップスタンドはソニー製の下記指定機器専用です。
指定機器以外にはご使用にならないでください。

指定機器（2004年10月現在）：液晶デジタルテレビ
（KDX-40Q005、KDX-46Q005）

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。
しかし、まちがった使いかたをすると、火災・感電・転倒・落下などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・転倒・落下などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

警告表示の意味
取扱説明書では、下記のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意を促す記号			行為を禁止する記号
火災	感電	注意	禁止

お客様へ

⚠警告 火災 感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電・転倒・落下などにより死亡や大けがの原因となります。

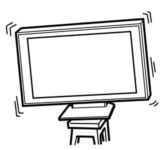
取り付けや設置作業は専門業者に依頼する
ディスプレイは大変重いので、落下や転倒により打撲や骨折など大けがの原因になります。
取り付けは専門業者にご依頼ください。
注意

転倒防止の処置をする
転倒防止の処置をしないと、ディスプレイが転倒し、けがの原因となることがあります。ディスプレイと壁や柱などをつないで転倒防止の処置を行ってください。
注意

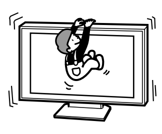
堅くて平坦な面に設置する
傾斜のあるところに設置すると、テーブルトップスタンドが転倒したり、ディスプレイが落下して、けがや破損の原因となることがあります。
注意



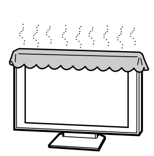
安定している台の上に載せる
不安定な台やディスプレイより小さな台に載せたり、台の端のほうに載せると、バランスを崩して転倒し、落下によるけがや破損の原因となることがあります。
注意



スタンドにディスプレイを取り付けた状態で、ぶら下がらない
テーブルトップスタンドが転倒したり、ディスプレイが落下して、けがの原因となることがあります。
禁止

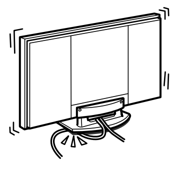


ディスプレイの通風孔をふさがない
ディスプレイの上に布をかけて通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
注意



テレビの電源コードおよびディスプレイケーブルをはさまないようにする

- ディスプレイをテーブルトップスタンドに取り付けるときは、電源コードおよびディスプレイケーブルをはさみこまないようにしてください。電源コードおよびディスプレイケーブルに傷がついて火災や感電の原因となります。
禁止



- テーブルトップスタンドを動かすときは、電源コードおよびディスプレイケーブルを踏まないようにしてください。電源コードおよびディスプレイケーブルに傷がついて火災や感電の原因となります。

テレビの電源コードおよびディスプレイケーブルを足でひっかけない
テーブルトップスタンドが転倒し、けがの原因となることがあります。
注意

⚠注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

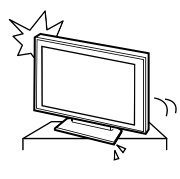
指定機器以外の物を取り付けない
このスタンドは指定機器専用です。指定機器以外の物を取り付けると、落下によるけがや破損の原因となることがあります。
注意

ディスプレイを固定する
付属のネジでディスプレイをテーブルトップスタンドに固定してください。固定しないと、スタンドが転倒したり、ディスプレイが落下して、けがの原因となることがあります。
注意

設置上のご注意

- 設置場所は、堅くて平坦な床面にしてください。設置場所によってはスタンドの変形や傾きが生じることがありますので下記のことをお守りください。
  —畳、じゅうたん、カーペットなどの上に置く場合は板など堅い物を敷く。
  —直射日光が当たる場所や、暖房器具のそばに置かない。
  —高温多湿の場所や屋外に置かない。
- このテーブルトップスタンドは、左右に18度ずつ回転するスイーベル機能を持っています。スタンド底面の回転台によって台座が動きますので、奥行きの浅いラックの上などに設置すると、台座がラックなどの前端から飛び出したり、ディスプレイが壁にぶつかったりして、落下による大けがや破損の原因となります。設置位置について下記のことを必ずお守りください。
  —ラックなどの前端から8cm以上後方に設置する。
  —壁面から10cm以上離して設置する。

注意



使用上のご注意

お手入れについて
お手入れをする際には、やわらかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5〜6倍に薄め、やわらかい布に含ませて軽く拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの化学薬品はディスプレイやスタンドの仕上げを傷めることがありますので、使わないでください。

これ以降の取り付け•設置手順は販売店様•特約店様用です。

販売店様•特約店様用

先に示した安全上のご注意をよくお読みの上、取り付けや設置、保守、点検、修理などを安全に行ってください。

設置は2人以上で行う

ディスプレイをテーブルトップスタンドに設置するときは必ず、2人以上で行ってください。必要に応じて、ディスプレイの後面側に補助の人をつけてください。
1人で行うと腰を痛めたり、けがの原因となることがあります。

注意

取り付け手順に従って、ディスプレイをしっかりと取り付ける

ネジを確実に締めてください。
ディスプレイがしっかり取り付けられていないと、ディスプレイが落下し、けがの原因となることがあります。

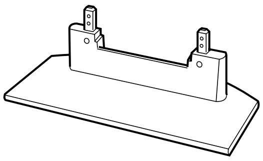
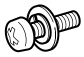
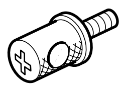
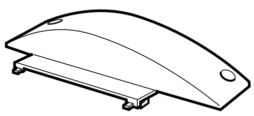
注意

ディスプレイを取り付けるときには、手や指を傷つけないように注意する

ディスプレイを取り付けるときには、手や指を傷つけないようにご注意ください。

注意

部品を確認する

名　称		数 量
台座		1
ディスプレイ固定用ネジ M5×L16		4
転倒防止部品		2
ケーブルカバー		1
ケーブルカバー固定用ネジ M4×L12		2

組み立てる前に上記ネジに合った⊕ドライバーをご用意ください。

ディスプレイを取り付ける前に

⚠警告

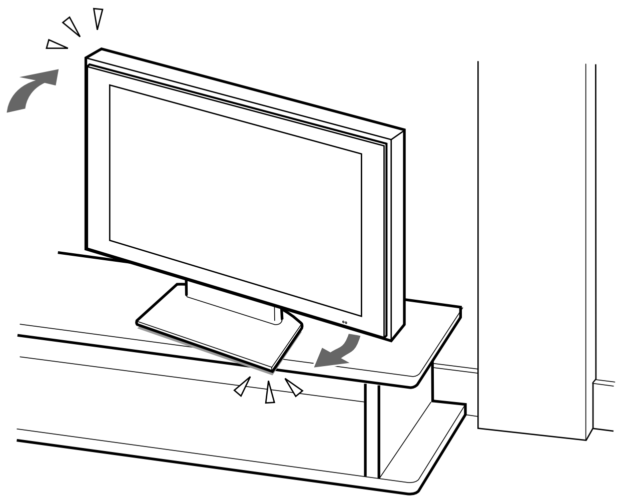
機器などに電源コードをはさみこむと、ショートして感電する恐れがあります。また、電源コードやディスプレイケーブルを引っかけると、転んだりスタンドが倒れたりしてけがの原因となることがあります。

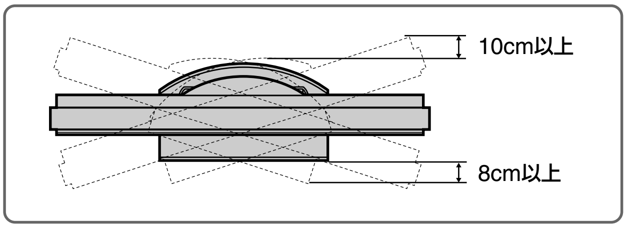
あらかじめ設置場所を決め、その近くで作業をする。

ディスプレイは重いので、取り付ける前に設置場所を決めてから作業を進めてください。

ラックなどの前端から8cm以上後方に、また壁面からは10cm以上離して設置する。

このテーブルトップスタンドは、左右に18度ずつ回転するスイーベル機能を持っています。スタンド底面の回転台によって台座が動きますので、奥行きの浅いラックの上などに設置すると、台座がラックなどの前端から飛び出したり、ディスプレイが壁にぶつかったりして、落下による大けがや破損の原因となります。



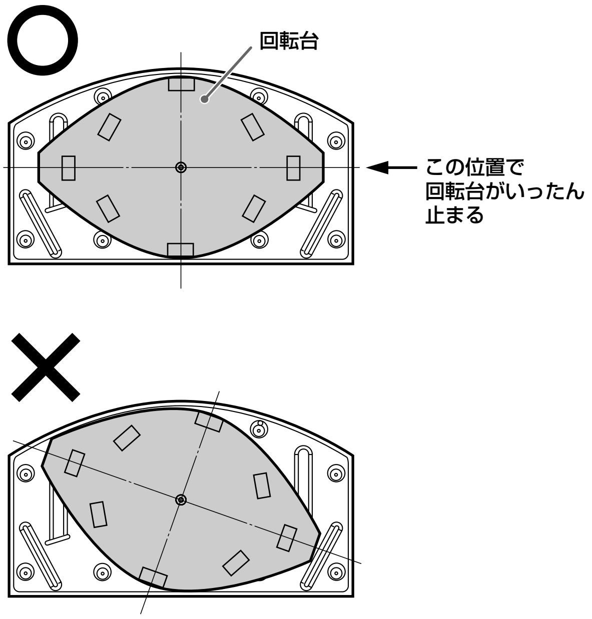


ご注意

テーブルトップスタンドは、引きずらないでください。スタンドの底に付いているゴム足がはがれる恐れがあります。

テーブルトップスタンドの台座底面の回転台が正しい位置にセットされていることを確認してください。回転台が正しい位置にセットされるとスプリング機能が働いて、カチッと軽く止まります。

テーブルトップスタンド台座底面



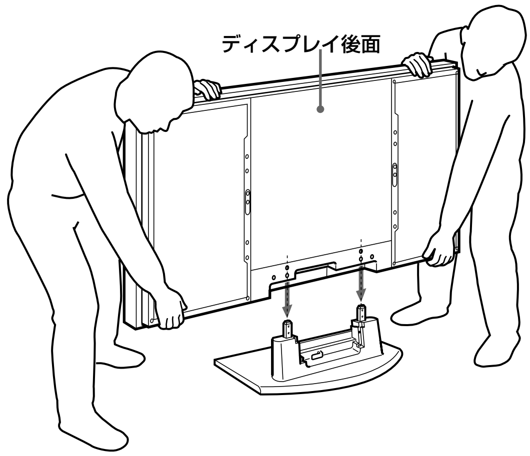
ご注意

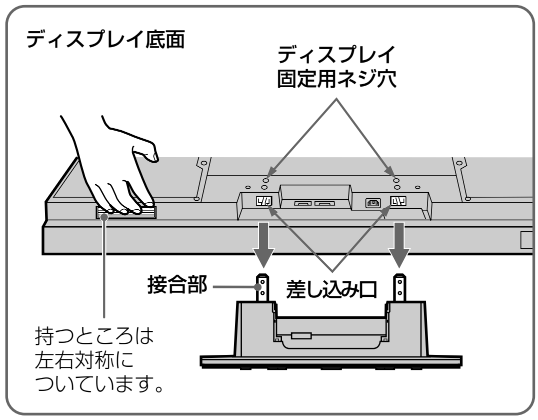
回転台が正しい位置にセットされていないと、ディスプレイを正しい角度に取り付けることができません。

ディスプレイを取り付ける

1 ディスプレイをテーブルトップスタンドに載せる。

ディスプレイ後面に、差し込み口の位置の目印となるネジ穴（ディスプレイ固定用ネジ穴）があります。テーブルトップスタンド接合部の真上に、このネジ穴の位置を合わせて、ディスプレイを載せてください。

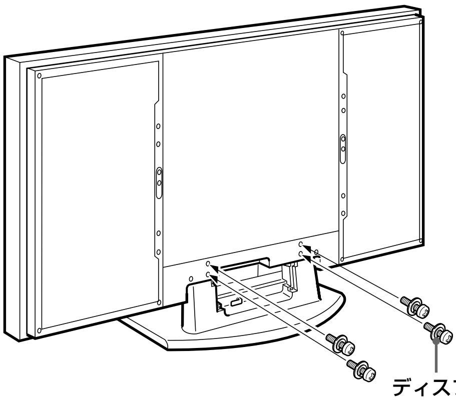




ちょっと一言

ディスプレイには、底面の両端に持つところがあります。一方の手で、この部分に指をかけてディスプレイを下から支え持ち、もう一方の手でディスプレイ上部をしっかり持って、取り付け作業を行ってください。

2 ディスプレイとテーブルトップスタンドをディスプレイ固定用ネジ4本で固定する。



ご注意

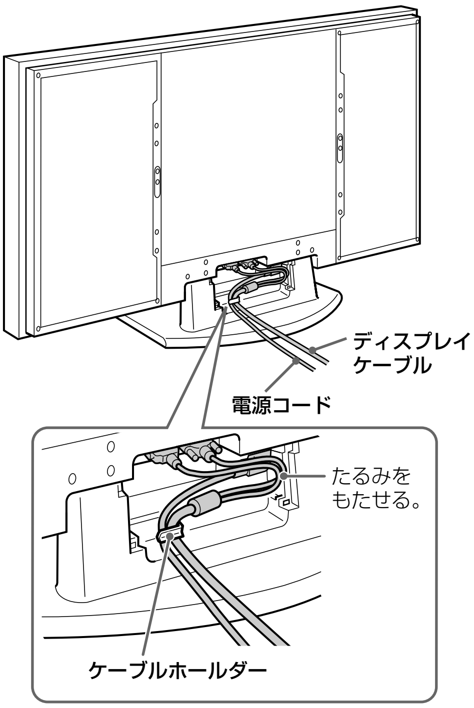
電動ドライバーを使用する場合、締め付けトルクはおよそ1.5N・mに設定してください。

3 電源コードおよびディスプレイケーブルをディスプレイにつなぐ。

ケーブル類は強くひっぱらず、負荷がかからないようにたるみをもたせてから、ケーブルホルダーに通す。

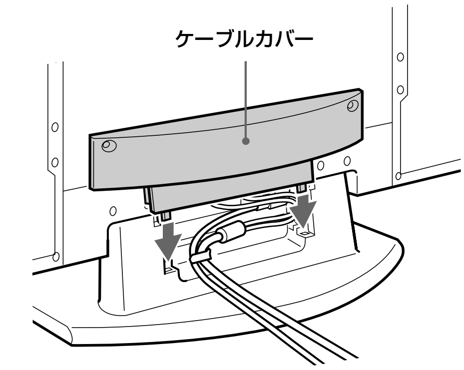
ちょっと一言

電源コードおよびディスプレイケーブルのつなぎかたについて詳しくは、液晶デジタルテレビ（KDX-40Q005/KDX-46Q005）の取扱説明書をご覧ください。

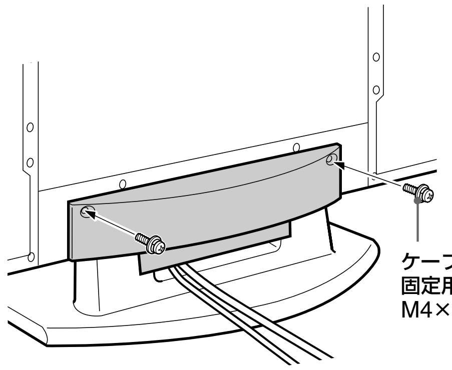


4 ケーブルカバーを取り付ける。

❶ ケーブルカバーに、ケーブルのたるみ部分を包み入れながら、ディスプレイ後面に押し当てて、ケーブルカバーのツメ4か所がかかるように、垂直におろす。

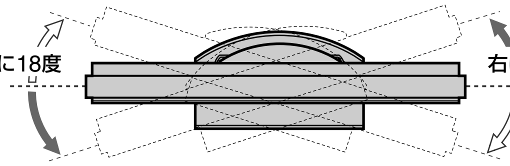


❷ ケーブルカバーをケーブルカバー固定用ネジ2本で固定する。



見やすい角度に調整する（スイーベル）

テレビが見やすいように、ディスプレイの角度を調整します。調整できる角度は、正面位置から左右それぞれに18度です。



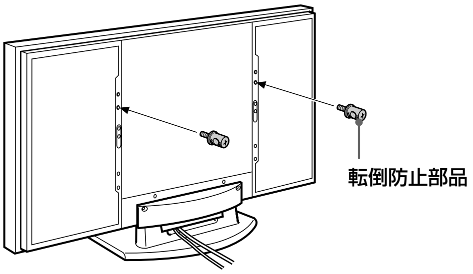
転倒防止の処置をする

⚠警告

転倒防止の処置をしないと、スタンドが転倒し、けがの原因となることがあります。ディスプレイと壁や柱などをつないで、転倒防止の処置を行ってください。

あらかじめ市販のひもまたはクサリと、壁につなぐための取り付け具をご用意ください。

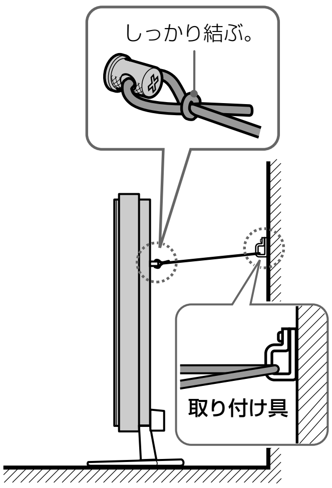
1 **ディスプレイ後面上方の空いている左右2か所のネジ穴に、転倒防止部品2個を取り付ける。（下図は、液晶デジタルテレビKDX-46Q005に取り付けるときのネジ穴を示しています。KDX-40Q005に取り付けるときは、図中の最上部のネジ穴になります。）**



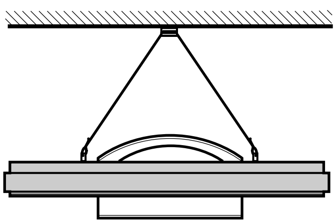
2 **しっかりした壁や柱に取り付け具を固定する。**

3 **転倒防止部品にひもやクサリなどを通して、壁側の取り付け具にしっかりつなぐ。**

横から見たところ

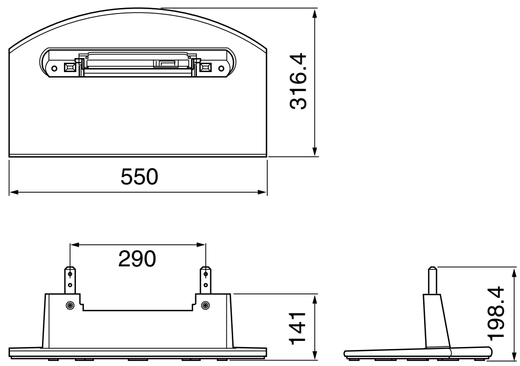


上から見たところ



主な仕様

単位：mm
質量：6.6kg



本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

SONY®

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター
● ナビダイヤル ········ 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX···················· 0466-31-2595
受付時間：月〜金 9:00〜20:00 土・日・祝日 9:00〜17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

eco info この説明書は100%古紙再生紙を使用しています。

2541809030

2-541-809-**03** (1)